

すまい・まちづくりシンポジウム2023

ダイバーシティ&インクルージョンのまちづくり ～多様な人々との共生をデザインする～

趣旨

「地域共生社会」は、子供・高齢者・障がいのある人など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる社会のことです。これは、厚生労働省が進める骨太の方針にも入っている言葉で、今後のキーワードの一つと考えます。

支える側と支えられる側の関係性を越えて、包摂的なコミュニティ、地域や社会を作ることが目指されています。このように、まちづくりのデザインに障がいのある人との共生を取り入れた事例を紹介しダイバーシティ&インクルージョンのまちづくりを考えるきっかけとして、本シンポジウムをWEBにて開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。



開催日時

2023年12月21日（木） 13:00～15:30
(10分前よりアクセス受付開始)

開催方法

WEBセミナー

お申し込み

定員 500名【参加費無料】 どなたでもご参加いただけます。

こちらからもアクセスできます



下記のURLより事前登録をして下さい。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_nuZurRWTQueMIGjM0YFhpQ

ご登録後、ウェビナー参加に関する確認メールが届きますので、当日は【ウェビナーに参加】よりご参加ください。また、開催1週間前と前日にはリマインドメールをお送りさせていただきます。

申し込み締切：12月18日（月）

※申込先着順で定員に達し次第締め切らせていただきます。

※確認メールやリマインドメールが届かない場合は、迷惑メールフォルダに入っている可能性もありますのでご注意ください。

主催
協賛
後援
協力

(一社)プレハブ建築協会
定期借地権推進協議会・日本型HOA推進協議会
(独法)住宅金融支援機構・(一財)住宅生産振興財団・(一財)都市農地活用支援センター
(一社)全日本土地地区画整理士会・(一社)住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会
(株)プレイスメイキング研究所・(株)プレイスメイキング横浜

スケジュール

13:00 開会挨拶

一般社団法人 プレハブ建築協会 専務理事 白井 浩一

13:05 基調講演

「ダイバーシティ&インクルージョンのまちづくり」

～多様な人々との共生をデザインする～

筑波大学 人間系障害科学域 助教 大村 美保氏



地域共生社会とは、子供・高齢者・障がいのある人など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる社会のことで、支える側と支えられる側という従来の関係性を超えて、包摂的なコミュニティ、地域や社会をつくること目指されています。基調講演では、主に障がいのある人の地域での暮らしに焦点を当てて、障がいのある人の暮らしの場をめぐる歴史と現状、障害者権利条約の対日審査での指摘、グループホームでの暮らしや一人暮らしを支えるための地域資源、全国すべての市町村での設置が目指される「地域生活支援拠点等」の取り組みなどを紹介します。

13:50 事例紹介・パネルディスカッション

【事例紹介】

■ 地域資源の活用と多世代交流による、居場所・コミュニティづくり

“宮城県仙台市 Open village ノキシタ / 台の森プロジェクト”

積水ハウス株式会社 地方創生戦略部

佐藤 哲氏



■ 郊外住宅地での農福連携の実践

“特例子会社によるオリジナルミニ胡蝶蘭の栽培”

大和ハウス工業株式会社 栽培事業開発室

東 上氏



■ ケアリンクシステムと実例

“障がいのある方々が安心して暮らせる住まいの提供”

パナソニックホームズ株式会社 商品企画室 特建事業商品企画課 大元 尚弘氏



コーディネーター 筑波大学 人間系障害科学域 助教 大村 美保氏

※ご講演タイトル等に変更の可能性があります。

15:30 閉会

お問い合わせ：（一社）プレハブ建築協会 業務第二部 シンポジウム担当 jyutaku@purekyo.or.jp

※メールの件名を「すまい・まちづくりシンポジウム問合せ」として下さい。

